

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月21日

茨城県知事 殿



## 提出者

住所 茨城県水戸市北見町8-8

氏名 東日本電信電話株式会社 千葉事業部

茨城支店 支店長 松木 裕人

電話番号 028-231-2186

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	東日本電信電話株式会社 千葉事業部 茨城支店
事業場の所在地	茨城県水戸市北見町8-8 (水戸市を除く茨城県内各事業所)
事業の種類	情報通信業 通信業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,271.4t	全処理委託量	3,271.4t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	3,213.2t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	3,271.4t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

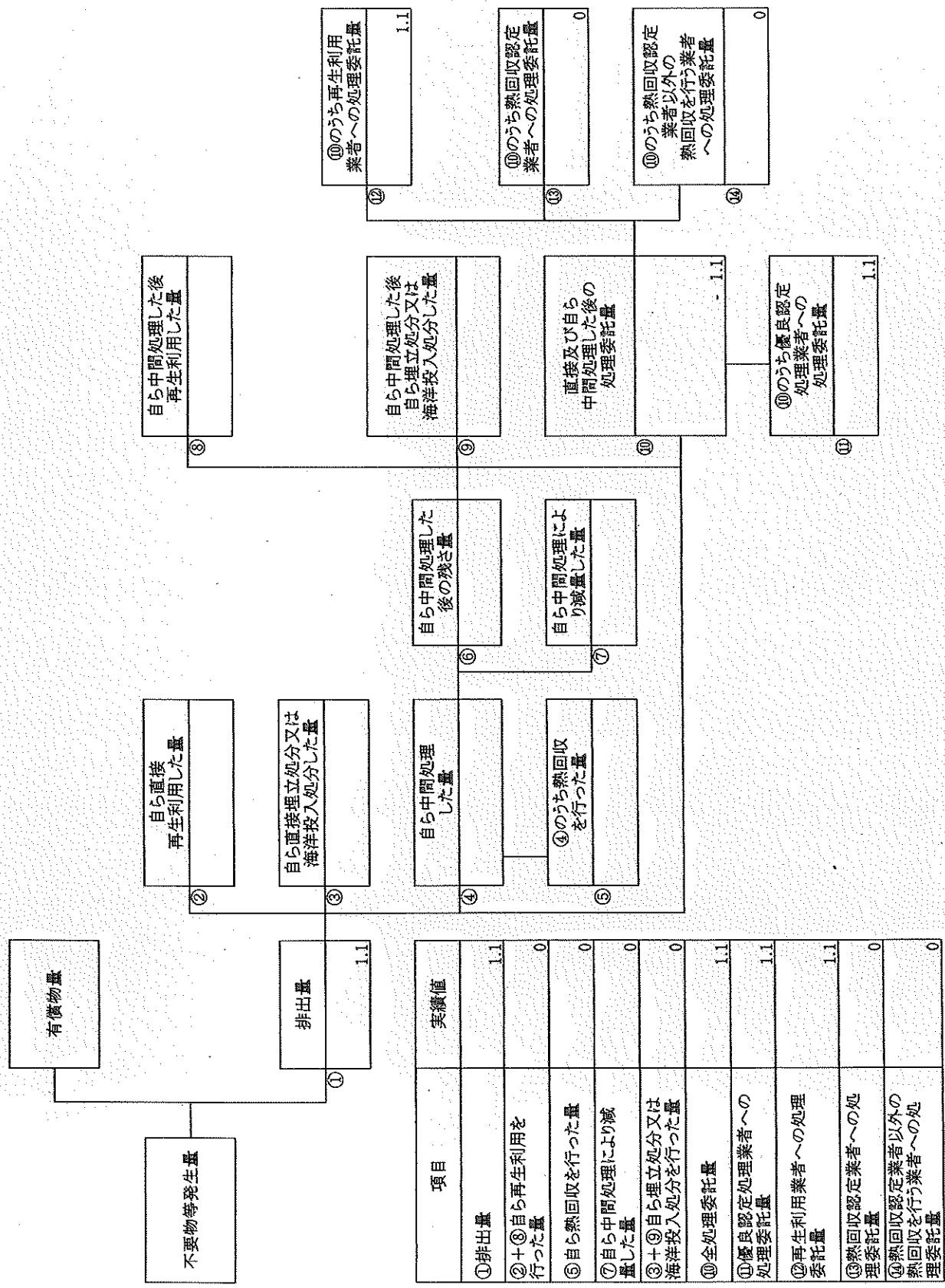
産業廃棄物処理計画実施状況報告書の〔第2回

\*欄下部の名稱は任意入力できます。

名 称	①排出量 自己処理した後の 処理委託量 (t)	①直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)		③熱回収認定業者 への処理委託量(t)	④熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)
		②再生利用業者への 処理委託量(t)	⑤の量のうち、認定熱回収設置者へ の処理委託量(t)		
産業廃棄物の種類 生じた上産業廃棄物の 種類ごとの量	中間処理及び最終処分 を委託した量	⑥の量のうち、優良認定 処理業者への委託処理 量	⑥の量のうち、処理業者へ の委託処理委託量 (除く)	⑦の量のうち、認定熱回 収設置者である処理 業者への委託処理委 託量	⑧の量のうち、認定熱回収 設置者を行っている処理業者へ の委託処理委託量
燃え瓶					
汚泥	1.1	1.1	1.1	1.1	0
原油					
腐酸					
廃アルカリ					
廃プラスチック類	7.9	7.9	7.9	7.9	0
コムくず					
金属くず	6.1	6.1	6.1	6.1	0
ガラス陶磁器等くず	1.1	1.1	1.1	1.1	0
鉛ざい					
がれき類	1888.1	1888.1	1888.1	1888.1	0
石緑含有産業廃棄物					
ばいじん					
紙くず					
木くず					
繊維くず					
動植物性残さ					
動物系固形不要物					
動物のふん尿					
動物の死体					
政令13号物(上記廃棄物の処理物であつてこれらに該当しないもの)					
安定型混合廃棄物	60	60	60	60	0
廃蛍光ランプ類 (水銀使用製品産業廃棄物)	0.5	0.5	0.5	0.5	0
廃電池類	108.1	108.1	33.3	108.1	0
廃電気機械器具					
合計	2072.9	2072.9	1998.1	2072.9	0

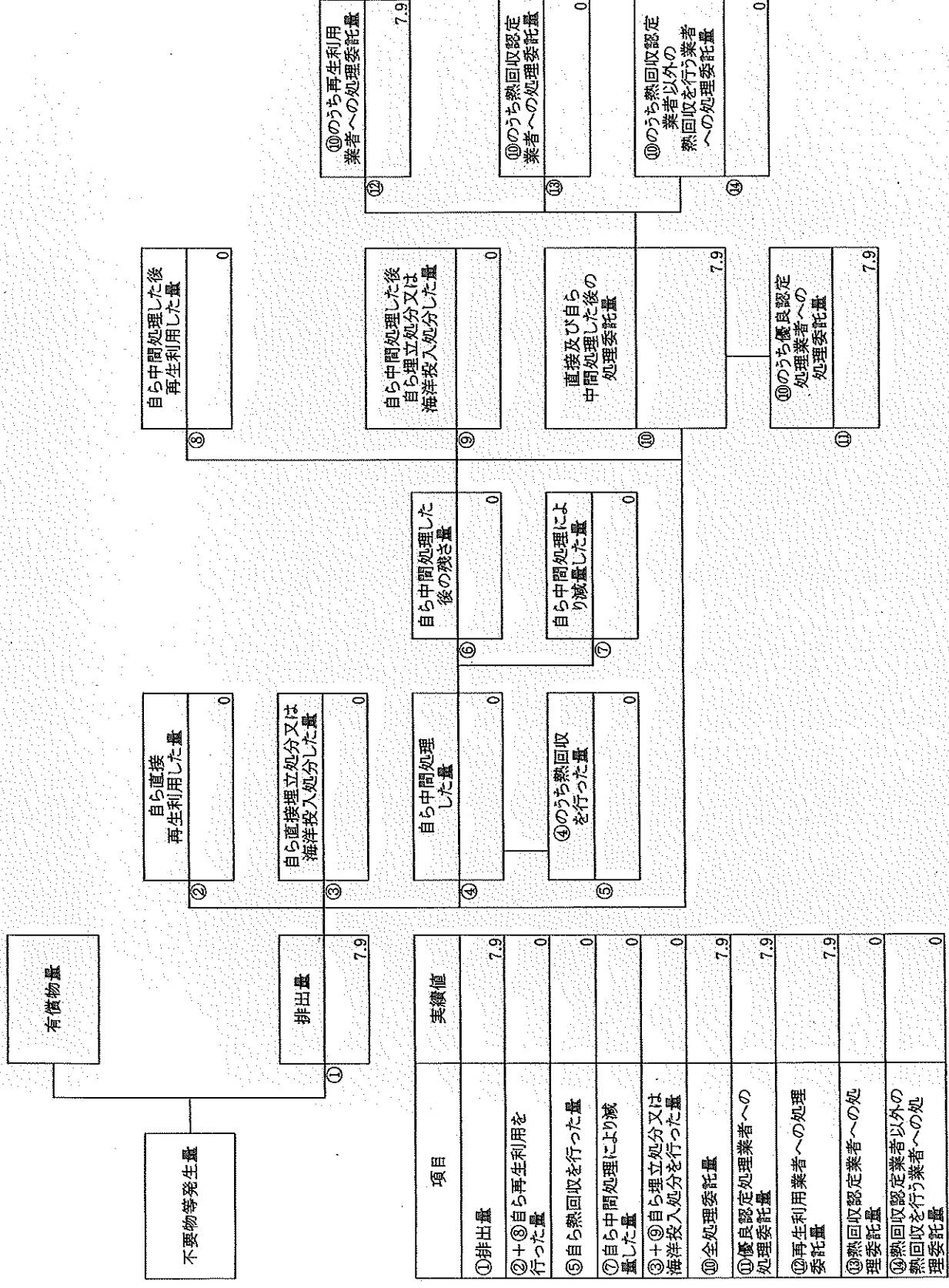
計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 汚泥



計画の実施状況

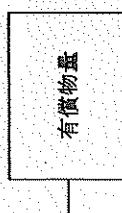
## (産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
②

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
③

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
④

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑤

自ら中間処理した後  
埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑥

自ら中間処理した後  
の残さ量  
⑦

自ら中間処理によ  
り減量した量  
⑧

自ら熱回収を行った量  
⑨

自ら中間処理により減  
量した量  
⑩

自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量  
⑪

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑫

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑬

自ら中間処理した後  
埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑭

自ら中間処理によ  
り減量した量  
⑮

自ら熱回収を行った量  
⑯

自ら中間処理により減  
量した量  
⑰

自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量  
⑱

(第2面)

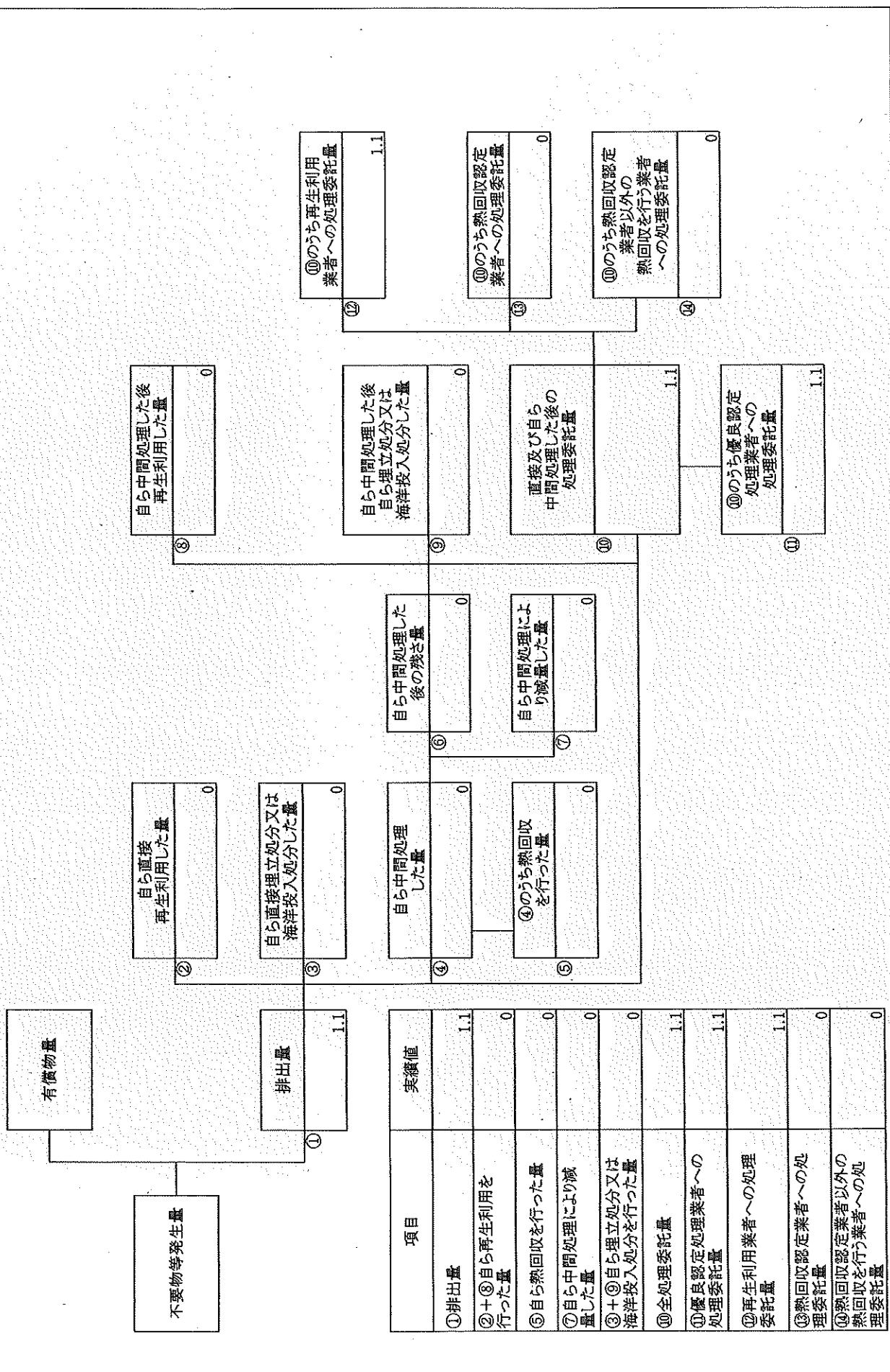
項目	実績値
①排出量	6.1
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	6.1
⑬優良認定処理業者への処理委託量	6.1
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑯⑰のうち優良認定処理業者への処理委託量	6.1

項目	実績値
④自ら中間処理した量	0
⑥自ら中間処理した後 の残さ量	0
⑧自ら中間処理によ り減量した量	0
⑩自ら熱回収を行った量	0
⑫自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑭自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑯自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑱自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0

項目	実績値
⑪⑫のうち再生利用業者への処理委託量	6.1
⑬⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑰⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	0

### 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

有機物量	
不要物等発生量	
排出量	① 1888.1

自ら直接 再生利用した量	② 0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理による 減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	直接及び自ら 中間処理した後 の処理委託量	自ら中間処理による 減量した量	自ら中間処理による 減量した量	自ら中間処理による 減量した量	自ら中間処理による 減量した量	自ら中間処理による 減量した量
①排出量	1888.1	④ 0	⑤ 0	⑥ 0	⑦ 0	⑧ 0	⑨ 0	⑩ 0	⑪ 0	⑫ 0	⑬ 0	⑭ 0	⑮ 0
②+③自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収を行った量	0	⑥のうち熱回収を行った量	0	⑧のうち熱回収を行った量	0	⑩のうち熱回収を行った量	0	⑫のうち熱回収を行った量	0	⑭のうち熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑨自ら中間処理により減量した量	0	⑪自ら中間処理により減量した量	0	⑬自ら中間処理により減量した量	0	⑮自ら中間処理により減量した量	0	⑰自ら中間処理により減量した量	0
⑩全処理委託量	1888.1	⑪優良認定業者への 処理委託量	1888.1	⑫再生利用業者への処理 委託量	1888.1	⑬熱回収認定業者への處 理委託量	0	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處 理委託量	0	⑮熱回収認定業者への處 理委託量	1888.1	⑯熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處 理委託量	0
⑯⑰のうち優良認定 業者への処理委託量	1888.1	⑱⑲のうち熱回収認定 業者への処理委託量	1888.1	⑳⑳のうち熱回収認定 業者への処理委託量	1888.1	㉑㉑のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	㉒㉒のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	㉔㉔のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	㉖㉖のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

### (産業)廃棄物の種類: 安定型混合廃棄物

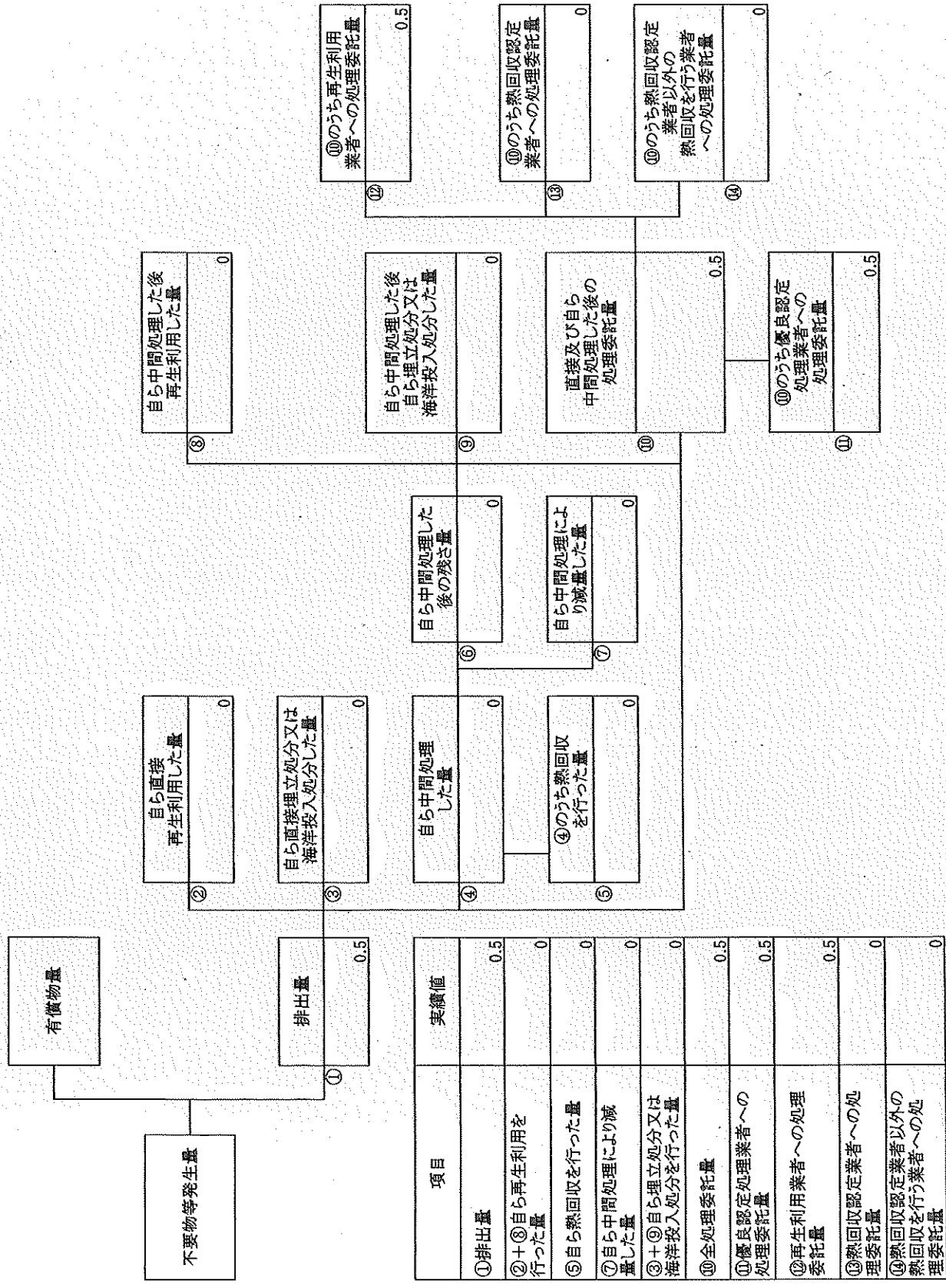
不要物等発生量		排出量	
項目	実績値	項目	実績値
①排出量	60	②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海上洋投入処分を行った量	0	⑪全処理委託量	60
⑩優良認定業者への処理委託量	60	⑫再生利用業者への処理委託量	60
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	⑭熱回収を行なう業者への処理委託量	0

(第2面)

自ら直接埋立処分又は 自ら海上投入処分した量	②	0
自ら直接再生利用した量	③	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	④	60
自ら中間処理した後 の残さ量	⑤	0
自ら中間処理によ り減量した量	⑥	0
③のうち熱回收 を行った量	⑦	0
自ら中間処理した後 の残さ量	⑧	0
自ら中間処理した後 の残さ量	⑨	0
自ら中間処理した後 の残さ量	⑩	60
⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫	0
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬	0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭	0
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮	60

計画の実施状況

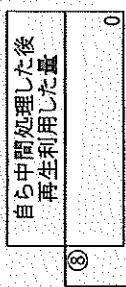
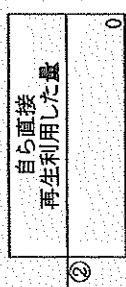
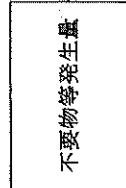
(産業廃棄物の種類：廃螢光ランプ類(水銀使用製品産業廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃電気機械器具)



項目	実績値
①排出量	108.1
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨自ら直接処理立入り処分した量	0
⑩自ら直接再生利用した量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	108.1
⑫再生利用業者への処理委託量	33.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	108.1
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	33.3

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。